

# 「ココロ惹かれるところ」創造プロジェクト

～新しいまちの価値を活かした地域づくり～



宇都宮市姿川地区  
姿川地区まちづくり協議会

8班

コミュニティデザイン学科 前島美飛 岩館優李  
建築都市デザイン学科 岡部美咲 山本健太 三井海  
社会基盤デザイン学科 良知蒼大  
グループ指導教員 中村祐司・中島宗皓

## 背景

姿川地区には、国指定遺跡や最新のスポーツの施設、科学館などがあるが地区内外の住民にとっては「人口の多い、住むだけのまち」というイメージが強い。特に若年層においては、「まち」そのものへの関心度は高くないらしい。

## 目的

住民が興味関心から地区を周ることで多くの人と交流し地域が活性化する流れをつくる。住民に地元を好きになってもらい、地区外の方には姿川地区自体への興味関心を引き立てる。

## 方法

姿川地区の地域資源を掘り起こし、その情報を掲載したコンテンツを作成する。そのコンテンツに姿川地区に何度も行きたくするための仕掛けや仕組みを付随させ、地区の魅力を知るきっかけを作る。

## 活動① まちあるき

- 【活動日】5月12日(火)、6月4日(火)、7月23日(火)、8月6日(火)
- 【活動場所】姿川地区内の施設及び店舗
- 【目的】対象地域である姿川地区の魅力を見つけ、より姿川地区について理解を深める。
- 【活動成果】
  - ・姿川地区内にある施設（総合運動公園、宇都宮遺跡の広場）と地域の人おすすめの飲食店や古墳など地区の魅力といえる場所を自分たちで調査し、マップやインターネットでは発見できない魅力を見つけた。
  - ・地域パートナーの方々と一緒に回ることで、地域の人だからこそ知っているような情報を得られた。



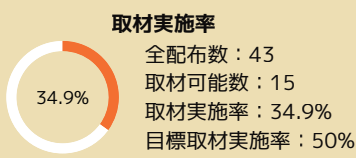
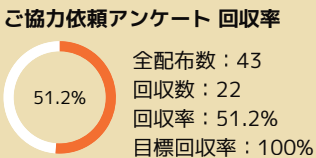
まちあるきの様子

## 活動③ 飲食店への取材

- 【活動目的】
  - ①飲食店やお客様の生の声を聞くことで、インターネット上の情報と差別化を図る。
  - ②見た人に掲載飲食店に「行きたい」と思ってもらおう。
- 【活動内容】
  - ・栃木県総合運動公園周辺の飲食店へ取材し、『姿川情報誌』としてまとめる。
  - ・姿川地区の情報を発信するSNSを作成する。
- ①取材ご協力依頼の配布
  - 【配布方法】各店舗へ手渡し/ポスト投函
  - 【配布時期】2024.10.15~2024.12.17
- ②取材ご協力依頼の回収
  - 【回収方法】Google Form/郵送
- ③各店舗へ取材の実施
  - 【実施時期】2024.11.2~2025.1.8



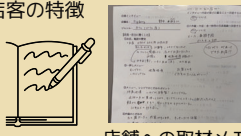
取材実施範囲



- 【活動結果】1月14日現在 15店舗インタビュー済み  
Canvaを使用して取材内容のまとめ
- 【取材内容】ネット上にはない情報を中心に取材。
  - ①お店・施設の歴史
  - ②いちおしメニュー
  - ③メニューのこだわりポイント
  - ④内装のこだわり
  - ⑤どんな人に来てほしいか・来店客の特徴



『姿川情報誌』の作成例



店舗への取材メモ

## 活動② インタビュー調査

- 【活動日】6月2日(日) 栃木SC試合日
- 【活動場所】カンセキスタジアムとちぎ周辺
- 【目的】姿川地区への関心度を明らかにする
- 【対象】カンセキスタジアムとちぎに訪れた地区内外全体
- 【質問内容】
  - ・回答者自身について(属性・来訪目的等)
  - ・施設周辺にあったらいいもの
  - ・印象的な旅行先
- 【調査結果】
  - ・試合観戦の日帰り客が多かった。
  - ・来訪者の周辺飲食店や観光地(うつのみや遺跡の広場、子ども総合科学館)の認知度があまり高くない。
  - ・看板などの案内があると観光しやすいという意見をいただいた。

## 提案

### 【『姿川情報誌』を地区内外に浸透】

口コミやSNS投稿を見た人が足を運ぶ



SNSで拡散  
地区内飲食店・施設に設置  
栃木SC試合時に配布

実際に来た人が口コミやSNSを投稿

### 【フォトコンテストの開催】

地区内で写真を撮影し、SNSにUP

協議会で集めた写真をSNSや市民センターに掲載

様々な方が好きな写真を投票して月間ランキングを作成

- ・優秀者には特典を用意する（地区内施設のクーポン券等）
- ・SNS上で姿川地区の写真を目にする機会が増える

姿川地区に足を運ぶきっかけになる

## 来年度以降の活動

### 【最終目標】

地区内外の方に姿川地区の魅力を認知してもらい、地区の活性化を目指す



### 【来年度の活動】

- ・取材の継続
- ・事業エリアの拡大  
来年度リニューアルオープン予定の子ども総合科学館を軸としてエリアを拡大し、継続して取材を行う。
- ・ジャンルの拡大  
魅力ある歴史・文化財等、飲食店以外の店舗へも取材を行う。

地区住民に地元を好きになってもらう

地区外の方の姿川地区自体への興味関心を引き立てる

地区の活性化